

かつら

桂地区社会福祉協議会だより

2024年5月18日発行

地区社協とは何だろう？

社会福祉協議会は民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。名前を聞く機会もあるかと存じます。まさに今年のはじめから能登半島での地震にて社会福祉協議会がボランティアの募集の窓口になっております。

桂地区社会福祉協議会は、おもに小学校区ごとに設置されている泉区に29ある地区社協の1つです。

1999年に設立しました。

社会福祉協議会

・民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない全国民間組織です。

仙台市社会福祉協議会

・都道府県や政令都市単位の社会福祉協議協議会です。
・仙台市民の社会福祉協議会の会費がここに集まります。

仙台市社会福祉協議会泉区事務所

・泉区の事務所で泉区の地区社協と頻繁に連絡を取ったり相談を受けたりします。
・泉区の地区社会福祉協議会の各種申請の窓口になっています。

桂地区社会福祉協議会

・会員（1世帯300円の会費）福祉協力員（班長）代表福祉協力員（班長の代表）福祉推進委員（民生委員児童委員と自治会町内会の福祉関係の役員と委員の経験者で統けて協力してくださっている方々）理事（自治会町内会会長・施設の長、おもな団体の代表者）運営理事（理事の中で事務局を運営している数名）で全員が無償のボランティアです。※太字が総会メンバー

5地区交流会・お知らせ



2023年度は、泉パークタウン5地区社協の交流会の主幹の役割が、桂地区に回ってきました。桂市民センターにて、1月に記載しました。山本連合町内会会長に協力をいただきました。

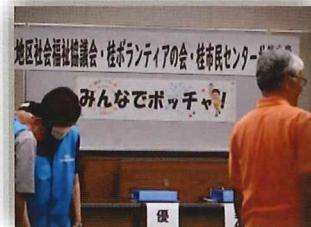


ボッチャとボッチャコートの貸し出しをしています。

各自治会町内会の地区サロン活動などでもお使いください。

2023年度桂地区社協

ボッチャに挑戦したり、吹き矢体験会をやってみたりしました。



また、地域の防災活動にも力を入れました。



会議や研修会を行いました。もちろん、もっと元気になろう会（敬老を祝う会）も開催しました。



大倉緑地の
桜です

桂地区社協facebook QR

桂地区社会福祉協議会の活動を不定期でフェイスブックにて公開更新しております。ログインしないでご覧できます。



2024年5月18日

桂地区社会福祉協議会発行

17年め!

桂地区 子育て支援委員会

桂地区子育て支援委員会は17年前に、桂地区社会福祉協議会が中心となり期間限定の赤い羽根共同募金の子育て支援の助成金公募に応募し採用されました。その後、民生委員児童委員を中心としたボランティアを集めて活動が始まりました。現在は桂地区社協と桂日赤奉仕団の助成を受けて活動しているボランティア団体です。

桂地区子育て支援委員会その歩み

2008年 赤い羽根募金助成金を受けて発足しました。

当時より桂の森のキッズランドという観劇会を桂市民センター、桂児童センター、認定こども園桂こどもの城とともにに行っていました。

近年は、桂児童センターとともに活動しています。月1回の未就園児ご家族対象のばんびサロン（おもに第3水曜日10時半～）を開催しています。

Facebookもご覧ください。



2023年度の活動



6月21日 親子ビクス 大きな布の下で見上げている赤ちゃんです。



8月22日 ライブアート！食べても無害の絵具使用してのみんなで未来の地球を描きました。



11月8日 桂地域のボランティアの方が来てくれて、石やきいもを作ってくれました。



これは、児童センターまつりで使った忍者のしるしです。（支援委員作成）



12月13日 門松飾りを作りました。支援委員が準備し、講師も務めました。



小正月行事を1月10日に行いました。お餅は支援委員が準備し、色をつけてくれています。

桂ボランティアの会

当会は発足してまる8年、令和6年度は9年目を向かえます。桂地区住民がお互いさまのこころを寄せ合い、小さくても広い気持ちで手助けを必要としている方の日常生活のちょっとした“こまりごと”をお手伝いしています。

また桂カフェは毎月第4木曜日に一丁目集会所（グリンマートのうら側）にて自由なおしゃべりと情報交換の場として開いています。当会の活動は桂地区社会福祉協議会の助成や将監包括支援センターの協力を得て実施しています。

ぜひ、皆さんもちょっとした助け合い活動と一緒にしませんか？

（世話人代表 岩原 正直）

写真は桂カフェの様子と健康フェアの様子です

